

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日 新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.539・11月13日号 毎週木曜発行 **2面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

学生時代の経験買われ

「KEIBUN第九」は広く一般の人が参加するコンサート。1985年、しがぎん経済文化センターの創立1周年記念イベントとして企画された。田中さんは当時、滋賀銀行の行員。彦根東高校では音楽部、滋賀大学ではグリークラブに所属していたため「合唱指導を」と白羽の矢が立った。軽い気持ちで引き受けたものの、話を聞くと指導だけでなく一から合唱団を作るという大仕事だった。

以来数カ月、滋賀大学グリークラブや地元のコラス経験者に電話をかけ続け、なんとか200人を集めた。そのほとんどが第九の合唱は初めて。田中さん自身も第九の経験は少なかった。

そこで、当時滋賀大学教授だった声楽家の金谷良三さんに指導をお願いし、歌詞の意味やドイツ語の発音などを基礎から学んだ。

田中さんは基礎練習の指導を担当。一つの発音もないがしろにせず、根気よく指導した。通常の銀行業務もこなしながらのことだった。

8月から練習を始めて迎えた12月の本番。200人の大合唱で作り上げたハーモニーの美しさと達成感で胸が熱くなっ

「ベートーベン第九」合唱指導 歌う喜び広めて30年

た。歌う人、聴く人、公演を裏で支える人。たくさんの人に合唱の楽しさを味わってもらうことができ、手応えを感じた。

毎年違うから楽しい

思い出に残っているのは第14回公演。98年秋に誕生したびわ湖ホールでの初めての第九公演だ。

びわ湖ホールで歌ってみたいと応募者が殺到。500人が参加し、ホールの反響板を取り外して十数段のひな壇を組み立てた大舞台になった。

これまで小林研一郎さん、佐渡裕さんなど著名な指揮者を迎えたが、指揮者によって楽曲の解釈が変わるので、発音や歌い方も変えなければならない。指導する田中さんにとっては大変な作業だが、毎年違う第九になるのが面白いという。

趣味を楽しむだけでなく、その楽しさを他の人にも「おすそわけ」すれば、もっと楽しくなる。しがぎん経済文化センターの田中正彦さんは合唱を始めて45年。今年で30回目を迎える「KEIBUN第九」で第1回から休まず合唱指導を担当、休日には地域の合唱団の指導や指揮をするなど、合唱の楽しさを広め、手応えいっぱいの人生を歩んでいる。



株式会社しがぎん経済文化センター
文化事業部 チーフ・プロデューサー **田中正彦さん**
(彦根市在住・61歳)

素敵な人

何度歌っても新たな発見があり、奥深い魅力があるという第九。参加者の数は増え続けているが、7割が毎年参加するのだという。10年、20年と続けているメンバーも少なくない。8年前からはしがぎん経済文化センターに勤務し、コンサートの企画・制作にも携わっている。

地域でも指導を続ける

土日は地域の合唱指導に出掛けるという田中さん。50年の歴史を誇る彦根混声合唱団や、彦根のコラス「るんるん」では60～80歳のメンバーを20年以上にわたって指導。また、男声合唱では「野洲グリークラブ」にもボイストレーナーとして10年以上指導しており、各団体を滋賀県合唱祭での入賞に導いた。「今年のKEIBUN第九第30回記念公演で

は世界的指揮者の大植英次氏をお迎えします。30回記念として第九だけでなく、大植氏自身がピアノ独奏しモーツァルトのピアノ協奏曲を指揮するスペシャル・プログラムも味わえます。演奏会当日が待ち遠しく、練習に励んでいます」

(取材・録山)

詳しくは www.gaido.jp/suteki

KEIBUN 第九 2014 第30回記念公演

- 場所:びわ湖ホール 大ホール (大津市打出浜15-1)
- 開演:17:00(開場:16:15)
- 料金:全席完売

12/20
(土)

問い合わせ **しがぎん経済文化センター**
●077-526-0005

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**



祈祷料

5,000円より

祈祷受付

11月中の土日祝以外は、要予約



おさかり
お守り、千歳飴、矢、記念品
(レジャーシートなど、
その年により変わる)



我が子の成長を神様に
感謝し、今後も無事に過ごせるよう
願う神事です。

厄除開運・交通守護の神様

立木神社

草津市草津4丁目1-3(草津市役所前)
TEL 077-562-0420
<http://www.tatikijinja.net/>

アクセス ●JR琵琶湖線「草津駅」下車 徒歩15分 ●JR琵琶湖線「南草津駅」下車 徒歩20分
○お車でご参拝の際は、赤橋より参入頂き駐車場にお停め下さい。 駐車場有り

七五三